

種類	バッチ画像	バッチ名	説明	取得条件	知識・スキル
リテラシーレベル修了バッチ					
修了		リテラシーレベル修了バッチ	「滋賀大学数理・データサイエンス・AI教育プログラム（リテラシーレベル）」を修了したことを証明する。このバッチの所有者は、「数理・データサイエンス・AI教育強化拠点コンソーシアム」が作成した「数理・データサイエンス・AI（リテラシーレベル）モデルカリキュラム」に対応する数理・データサイエンス・AIの基礎的な知識とスキルを保有している。具体的には、以下の知識・能力・技能を有する。（１）データサイエンスの社会における重要性についての理解（２）データサイエンスの体系の概要と、データサイエンスを習得するためにどのような学習が必要とされるのかについての理解（３）データの収集・加工・処理、データの分析、分析結果の解釈とその活用というデータサイエンスの3要素についての基本的な技術の修得（４）データサイエンスの応用事例の理解	【修了要件】 ・教育学部または経済学部の学生は、全学共通教養科目「データサイエンス・AIへの招待」（2単位）を履修し、単位を修得していること。 ・データサイエンス学部の学生は、大学入門科目「データサイエンス入門」（2単位）を履修し、単位を修得していること。	人工知能 / Artificial Intelligence データ分析 / Data Analysis データサイエンス / Data science ビッグデータ / Big Data 統計 / Statistics
応用基礎レベル科目修得バッチ					
基礎		データ処理論	「滋賀大学数理・データサイエンス・AI教育プログラム（応用基礎レベル）」基礎科目群の科目である「データ処理論」の単位を修得したことを証明する。このバッチの保有者は、次に関する知識とスキルを保有している。【データ表現とアルゴリズム】「数学基礎」	（教育学部） 「データ処理論」（2単位）を履修し、単位を修得していること。	統計 / Statistics データサイエンス / Data science
基礎		数式処理論	「滋賀大学数理・データサイエンス・AI教育プログラム（応用基礎レベル）」基礎科目群の科目である「数式処理論」の単位を修得したことを証明する。このバッチの保有者は、次に関する知識とスキルを保有している。【データ表現とアルゴリズム】「数学基礎」「プログラミング基礎」	（教育学部） 「数式処理論」（2単位）を履修し、単位を修得していること。	プログラミング / Programming データサイエンス / Data science
基礎		情報技術演習Ⅰ	「滋賀大学数理・データサイエンス・AI教育プログラム（応用基礎レベル）」基礎科目群の科目である「情報技術演習Ⅰ」の単位を修得したことを証明する。このバッチの保有者は、次に関する知識とスキルを保有している。【データ表現とアルゴリズム】「アルゴリズム」「データ表現」「プログラミング基礎」	（教育学部） 「情報技術演習Ⅰ」（1単位）を履修し、単位を修得していること。	アルゴリズム / Algorithm プログラミング / Programming データサイエンス / Data science
専門		情報システム論	「滋賀大学数理・データサイエンス・AI教育プログラム（応用基礎レベル）」専門科目群の科目である「情報システム論」の単位を修得したことを証明する。このバッチの保有者は、次に関する知識とスキルを保有している。【データ表現とアルゴリズム】「アルゴリズム」「データ表現」「プログラミング基礎」、【AI・データサイエンス基礎】「データ駆動型社会とデータサイエンス」「ビッグデータとデータエンジニアリング」「生成AIの基礎と展望※」 ※令和7年度以降に単位を修得した者が該当	（教育学部） 「情報システム論」（2単位）を履修し、単位を修得していること。	アルゴリズム / Algorithm プログラミング / Programming データサイエンス / Data science 人工知能 / Artificial Intelligence
専門		教育データサイエンス入門	「滋賀大学数理・データサイエンス・AI教育プログラム（応用基礎レベル）」専門科目群の科目である「教育データサイエンス入門」の単位を修得したことを証明する。このバッチの保有者は、次に関する知識とスキルを保有している。【データ表現とアルゴリズム】「数学基礎」、【AI・データサイエンス基礎】「分析設計」「AIの歴史と応用分野」「AIと社会」「機械学習の基礎と展望」「深層学習の基礎と展望」「AIの構築と運用」	（教育学部） 「教育データサイエンス入門」（2単位）を履修し、単位を修得していること。	人工知能 / Artificial Intelligence 機械学習 / Machine Learning 深層学習 / Deep Learning データサイエンス / Data science
演習		教育データサイエンス演習	「滋賀大学数理・データサイエンス・AI教育プログラム（応用基礎レベル）」演習科目群の科目である「教育データサイエンス演習」の単位を修得したことを証明する。このバッチの保有者は、次に関する知識とスキルを保有している。【AI・データサイエンス基礎】「分析設計」、【AI・データサイエンス実践】	（教育学部） 「教育データサイエンス演習」（2単位）を履修し、単位を修得していること。	課題解決力 / Problem solving 教育データサイエンス / Data science in Education データサイエンス / Data science
演習		データサイエンス・AIへの招待演習	「滋賀大学数理・データサイエンス・AI教育プログラム（応用基礎レベル）」演習科目群の科目である「データサイエンス・AIへの招待演習」の単位を修得したことを証明する。このバッチの保有者は、次に関する知識とスキルを保有している。【AI・データサイエンス基礎】「分析設計」、【AI・データサイエンス実践】	（教育学部・経済学部） 「データサイエンス・AIへの招待演習」（2単位）を履修し、単位を修得していること。	課題解決力 / Problem solving データ分析 / Data Analysis データサイエンス / Data science
応用基礎レベル修了バッチ					
修了		応用基礎レベル修了バッチ	「滋賀大学数理・データサイエンス・AI教育プログラム（教育学部/応用基礎レベル）」を修了したことを証明する。このバッチの所有者は、「数理・データサイエンス・AI教育強化拠点コンソーシアム」が作成した「数理・データサイエンス・AI（応用基礎レベル）モデルカリキュラム」に対応する数理・データサイエンス・AIを用いて課題を解決するための実践的な知識とスキルを保有している。具体的には、リテラシーレベルの知識とスキル（データサイエンスの社会における重要性についての理解、データサイエンスの体系の概要等）についての理解、データの収集・加工・処理等の基本的な技術の修得等）に加え、データから意味を抽出し、現場にフィードバックする能力、AIを活用し課題解決につなげる基礎能力と、実データ、実課題（学術研究データ等も含む）の分析に係る専門的知識・能力を有する。	【修了要件】 「滋賀大学数理・データサイエンス・AI教育プログラム（教育学部/応用基礎レベル）」は、7科目から構成される。 プログラムを構成する「基礎科目群（下記①～③）」から6単位、「専門科目群（下記④・⑤）」から4単位、「演習科目群（下記⑥・⑦）」から2単位以上、合計12単位以上を修得すること。※1 （基礎科目群）①データ処理論 ②数式処理論 ③情報技術演習Ⅰ（情報技術実習Ⅰ） （専門科目群）④情報システム論 ⑤教育データサイエンス入門（情報教育概論）※2 （演習科目群）⑥教育データサイエンス演習（教育データサイエンス論）⑦データサイエンス・AIへの招待演習 ※1令和3年度入学生は「情報技術実習Ⅰ」（1単位）を修得すること。令和3年度入学生の修了要件は以下のとおり。 プログラムを構成する「基礎科目群（下記①～③）」から5単位、「専門科目群（下記④・⑤）」から4単位、「演習科目群（下記⑥・⑦）」から2単位以上、合計11単位以上を修得すること。 ※2 ⑤について、「教育データサイエンス入門（2単位）」または「情報教育概論（2単位）」のいずれかの単位を修得すること。	統計 / Statistics プログラミング / Programming アルゴリズム / Algorithm 人工知能 / Artificial Intelligence 機械学習 / Machine Learning 深層学習 / Deep Learning 課題解決力 / Problem solving 教育データサイエンス / Data science in Education データ分析 / Data Analysis データサイエンス / Data science